

## 令和2年第2回臨時議会

ひとり親世帯に臨時特別給付金支給  
プレミアム付商品券を発行へ

令和2年第2回城陽市議会臨時議会が8月11日に開かれ、Withコロナ社会における経済復興対策を図る補正予算など3議案を承認・可決し、同日に閉会しました。  
(5ページに議員別の賛否状況を掲載)



▶議場が耐震工事のため、臨時会は西庁舎4階の会議室で行いました。

### 議案審議

主なものを  
お知らせします

#### 専決処分

専決処分の承認を求めること(令和2年度城陽市一般会計補正予算(第5号)) Ⅱ承認  
歳入歳出にそれぞれ7635万5000円を追加し、補正後の予算総額を403億4096万2000円とするもの。

歳出として、ひとり親世帯臨時特別給付金の支給に係る経費を計上しています。なお可能な限り迅速に給付できるよう、令和2年7月15日付けで専決処分が行われたものです。  
議員は支給対象となる世帯数を尋ねましたが、市は「児童扶養手当の受給世帯等で1世帯5万円、第2子以降1人3万円の基本給付に該当する世帯が720世帯。減収により5万円を追加給付する世帯は567世帯を見込んでいる」と答えました。  
(委員会付託省略)

#### 補正予算

令和2年度城陽市一般会計補正予算(第6号) Ⅱ可決

歳入歳出にそれぞれ3億9009万3000円を追加し、補正後の予算総額を407億3105万5000円とするもの。

主な歳出として▽プレミアム付商品券の発行▽事業者の経営回復支援▽農業者の支援▽新型コロナウイルス感染症の避難所感染拡大防止対策▽雇用の確保に係る経費を計上しています。  
議員は、さらなる経済支援策として▽国の特別定額給付金基準日の4月27日の翌日以降に生まれた新生児への給付金支給▽上下水道の使用料の減免を提案し、市は「9月の補正予算計上に向けて、追加施策の事業査定を行っている。両者

とも市民生活にとって重要な施策と認識している」と答えました。

さらに議員が「プレミアム付商品券発行による経済効果」を問うたのに対し、市は「発行総額は他市にない大規模なもので、市の過去のプレミアム付商品券の規模も超えている。30%のプレミアムをつけており、消費者は商品券1万円分を購入(商品券の購入申し込み期間は既に終了)すれば、1万3000円分の買い物が可能。また過去のプレミアム付商品券の利用が大規模店に偏ったことから、今回は経営が厳しい中小業者支援を考え、9000円分は大規模店でも使える共通券に、4000円分は市内の個店限定の券としている。利用期間は12月15日から2月15日までで、消費喚起を図っていく」と説明しました。

議員からは「商工会議所に属さない小規模事業者にも趣旨が伝わるよう、参加呼びかけの徹底を」との意見が出ました。  
(委員会付託省略)

#### ◆ 次期定例会日程(予定) ◆

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 本会議(開会) | 11月27日          |
| 常任委員会   | 12月2・4・7・10日    |
| 本会議     | 12月14・15・17・18日 |
| 本会議(閉会) | 12月22日          |

